

## 薬剤耐性菌研究 大学院生募集要項(2018 年度入学)

酪農学園大学獣医学研究科では、将来国内外で活躍する耐性菌研究者・疫学者を志す獣医師1・2名(2018年3月取得見込み含む)を募集します。本案件では、すでに採択されている課題を含む文部科学省はじめ複数の研究助成機関からの経済的支援に関する内容も含まれていますので、ご一読ください。

### 1.研究タイトル

「国内外における耐性菌問題解決のための研究」

#### <研究の目的>

近年、獣医療及び人医療現場における薬剤耐性菌の出現・拡散は国際的な喫緊の課題となっており、獣医療分野における対策の検討が急務となっている。そこで本研究では、動物・環境・人を包含するワン・ヘルスの見地に立ち、特に食用動物に関連する国内外の薬剤耐性菌・耐性遺伝子の分布、耐性選択のトリガー、人への健康影響などについて、野外調査及び実験室内における探索に加え、データを疫学解析・リスク評価することで問題解決のための施策検討につなげる。

#### <研究内容>

\*開始前のプロジェクトのため情報提供出来ません。興味のある方はご連絡ください。

### 2. メリット

#### (1) 社会貢献

本研究の成果は、今後の獣医師の抗生物質の使用法に応用される可能性があります。また、薬剤耐性遺伝子の制御のための重要な情報を提供する可能性があります。

#### (2) 耐性菌学と疫学を同時に学べること

薬剤耐性菌は国内外で大きな問題となっております。また、疫学は獣医学コアカリキュラムにも入り、全国の大学や研究機関、官公庁の間でニーズが非常に高まっています。本プログラムで耐性菌及び疫学の専門家となることは、卒業後国内のみならず国際機関への就職にも大変有利です。酪農学園大学食品衛生学における耐性菌研究及び獣医疫学ユニットにおける疫学研究は実績も多く、世界に通用する高度な技術を有しているため、安心して学ぶことが出来ます。

### (3) 文科省等による支援

大学院在学中は TA(ティーチングアシスタント)による経済的支援に限らず、各種研究助成機関からの経済的支援を行います(これ以上の情報提供はできません。興味のある方はご連絡ください)。

### (4) 国外機関との交流

食品衛生学ユニットは国内外の様々な機関(興味がある方は、ご連絡ください)と共同研究を実施しており、大学院生には積極的に共同研究先との打合せや野外調査に参加してもらいます。これらの活動を通じた有名大学、研究機関との繋がりは将来研究者を目指すものにとっては大きなセールスポイントとなります。

## 3. 研究チーム

酪農学園大学大学院獣医学研究科獣医食品衛生学ユニット

酪農学園大学大学院獣医学研究科獣医疫学ユニット

その他国内外主要研究機関(現時点では未開示)

## 4. 担当指導教員

獣医食品衛生准教授 白井優

<略歴>

2006-2012 年 農水省動物医薬品検査所

2012 年～ 酪農学園大学獣医食品衛生学ユニット

2016-2017 年 パスツール研究所バイオフィルムユニット 招聘研究員

\*国内外重要課題で耐性菌研究を実施中。

獣医疫学准教授 蒔田浩平(主指導教員資格あり)

<略歴>

1995-2004 年 埼玉県庁(家畜保健衛生所・秩父高原牧場)

1998-2000 年 青年海外協力隊獣医師 ネパール王国

2004-2008 年 エディンバラ大学感染症研究センター博士課程

(2004-2006 年: JICA 海外長期研修員; 2006-2008 年英国国際協力庁奨学生)

2008-2010 年 国際家畜研究所(ILRI)ポスドク(国際公募一位選考)

\*ドイツ政府より、担当プロジェクト(Safe food fair food)が最優秀評価。

2010 年以降 酪農学園大学獣医疫学准教授 (国内初独立獣医疫学ユニット設立)

兼 国際家畜研究所(ILRI)獣医疫学者

\*国内外重要課題で疫学研究を実施中。

## 5. 応募要件

・健康であること。

・社会貢献への強い意志を有し、国際性・異文化・多分野への理解を有する者。

\*応募時点で専門的な細菌学・疫学の知識は必要ありません。

## 6. スケジュール

(1) 選考決定まで

2017 年 9 月 15 日(月):応募書類締め切り

9 月中下旬 :電話面接

9 月末 :結果通知

(2) 選考後から

2017 年 10 月 :酪農学園大学大学院受験

2018 年 4 月 1 日 :大学院入学(D1)

2021 年または 2022 年 3 月 博士号取得

3 年短縮での博士号取得を目指しサポートします。

## 7. 応募方法

応募者は、2017 年 9 月 15 日までに応募用紙に記入し、下記の住所に送付するか、メールで提出してください(耐性菌研究を主体に研究をしたい方は臼井、疫学研究を主体に研究したい方は蒔田まで)。なお、本応募により選考された後、大学院入学試験で合格しない限りは入学となりませんので、ご注意ください。

ご不明な点は、遠慮なく臼井または蒔田までお気軽にお問い合わせください。

<応募用紙送付先>

〒069-8501 北海道江別市文京台緑町 582

酪農学園大学大学院研究科 獣医食品衛生准教授 臼井優

電話/FAX:011-388-4723

E メール:usuima@rakuno.ac.jp

酪農学園大学大学院研究科 獣医疫学准教授 蒔田浩平

電話/FAX:011-388-4761

E メール:kmakita@rakuno.ac.jp